

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の設置

届出

九州国際大学 現代ビジネス学部

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人九州国際大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 大学事務局大学総務室

職名・氏名 シツチョウ ナラ ハラ ヒデ キ
室長 檜原 英樹

電話番号 093-671-8910

(夜間) 093-671-8910

F A X 093-671-9035

e-mail narahara@office.kiu.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

現代ビジネス学部

<地域経済学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	12
4. 既設大学等の状況	13
5. 教員組織の状況	14
6. 留意事項等に対する履行状況等	26
7. その他全般的事項	27

<国際社会学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	30
2. 授業科目の概要	34
3. 施設・設備の整備状況、経費	39
4. 既設大学等の状況	40
5. 教員組織の状況	41
6. 留意事項等に対する履行状況等	52
7. その他全般的事項	53

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人九州国際大学

(2) 大学名

九州国際大学

(3) 大学の位置

〒805-8512

福岡県北九州市八幡東区平野一丁目6番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タカノ トシアキ) 高野 利昭 (平成20年2月)		
学長	(ホッタ ヤスジ) 堀田 泰司 (平成23年9月)	(ニシカワ キョウコ) 西川 京子 (平成28年10月)	任期満了のため 変更年月日：平成28年10月1日 (29)
学部長	(オザワ トモハル) 男澤 智治 (平成29年4月)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
現代ビジネス学部 地域経済学科 学士(経済学)	経済学	4年	250人	- 年次人	1,000人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	250 (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	1.32倍	
志願者数	487 (-) [37]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
受験者数	486 (-) [36]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
合格者数	427 (-) [34]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	330 (-) [27]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.32		-		-		-			

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	330 [27] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
2年次	/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
3年次	/		/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
4年次	/		/		/		- [-] (-)	- [-] (-)	
計	330 [27] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	330 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	- 人	- 人		
			平成31年度	- 人	- 人		
			平成32年度	- 人	- 人		
平成30年度 入学者	- 人	- 人	平成30年度	- 人	- 人		#VALUE! %
			平成31年度	- 人	- 人		
			平成32年度	- 人	- 人		
平成31年度 入学者	- 人	- 人	平成31年度	- 人	- 人		#VALUE! %
			平成32年度	- 人	- 人		
平成32年度 入学者	- 人	- 人	平成32年度	- 人	- 人		#VALUE! %
合 計	330 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<現代ビジネス学部 地域経済学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
基礎科目	入門セミナーⅠ	1前	2			8	5		2		兼	1: 職位変更及び時間割編成における担当者の変更(29)		
	入門セミナーⅡ	1後	2			8	5		2		兼	1: 職位変更及び時間割編成における担当者の変更(29)		
	情報処理A	1前・後		1		1					兼	1		
	情報処理B	1後		1		1					兼	1: 時間割編成における担当者の変更(29)		
	アカデミックライティングⅠ	1前		2		1					兼	5		
	アカデミックライティングⅡ	1後		2		1					兼	5		
	基幹教育科目群	英語Ⅰ	1前・後 1前	2			1	1				兼	7: 時間割編成における担当者の変更及び開講期別の追加(29)	
		英語Ⅱ	1後	2			1	1				兼	7: 時間割編成における担当者の変更(29)	
		英語(リーディング)	1前・後		2		1	1				兼	3: 時間割編成における担当者の変更(29)	
		英語(ライティング)	1前・後		2		2	1				兼	2: 時間割編成における担当者の変更(29)	
		英語(日常英会話)	1前・後		2		1					兼	3: 時間割編成における担当者への追加(29)	
		英語(ビジネス英会話)	1前・後		2		1					兼	2: 時間割編成における担当者への追加(29)	
		ドイツ語Ⅰ	1前・後 1前		2							兼	1: 時間割編成における担当者の変更及び開講期別の追加(29)	
		ドイツ語Ⅱ	1後		2							兼	1: 時間割編成における担当者の変更(29)	
		ドイツ語Ⅲ	2前		2							兼	1	
		外国語科目	中国語Ⅰ	1前・後 1前		2			1		1		兼	1: 開講期別の追加(29)
			中国語Ⅱ	1後		2			1		1		兼	1
			中国語Ⅲ	2前		2					1		兼	1
			韓国語Ⅰ	1前・後 1前		2		1					兼	4: 時間割編成における担当者への追加及び開講期別の追加(29)
			韓国語Ⅱ	1後		2		1					兼	4: 時間割編成における担当者への追加及び開講期別の追加(29)
韓国語Ⅲ			2前		2							兼	2	
インドネシア語Ⅰ			1前・後 1前		2							兼	2: 開講期別の追加(29)	
インドネシア語Ⅱ			1後		2							兼	2	
インドネシア語Ⅲ			2前		2							兼	1	
日本語Ⅰ			1前		2							兼	1	
日本語Ⅱ		1後		2							兼	1		
日本語Ⅲ	2前		2							兼	1			
日本語Ⅳ	2後		2							兼	1			
共通教育科目	学園史	1前		2		1					兼	4: 担当者の変更(29)		
	哲学	1前		2							兼	1		
	日本史	1前		2							兼	1		
	外国史	1前・後		2		1					兼	1		
	日本文学	1前・後		2							兼	1		
	心理学	1前・後		2							兼	1		
	外国文学	2前		2			1				兼	1		
	倫理学	2前・後		2							兼	1		
	教育学	2後		2			1				兼	1		
	知の技法	2後		2							兼	1		
教養教育科目群	人文	1前		2							兼	1		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
共通教育科目	教養教育科目群	社会	法学	1前・後	2							兼 1	職位変更及び時間割編成における担当者の変更(29)
			経済学	1前・後	2		2 ↓	2		1			
			社会学	1前・後	2								
		地域連携講座	1後	2			1						
		日本国憲法	2前	2								兼 1	
		人権論	2後	2								兼 1	
		地域学	2前	2						1			
		日本経済	1後	2			1						
		自然	自然科学概論	1前	2								
	健康科学		1前・後	2						1		兼 1	
	数学		1前・後	2								兼 1	
	環境科学		1後	2								兼 1	
	キャリア 科目群	キャリアデザイン	1後	2								兼 1	
		キャリアプラン	2前	2								兼 1	
		インターンシップ	2通	2								兼 1	
		キャリアプラン実践	3後	2								兼 1	
	実技・ 実習科目群	スポーツ実技	1前・後	1						1		兼 2	
		海外語学実習	2通	2			1					兼 2	
		海外社会実習	2通	2			2					兼 3	
国内社会実習		2通	2			2			1		兼 2		
専門教育科目	基礎科目群	グローバル経済と生活	1前・後	2			1			1			
		北九州学	1前・後	2			1					兼 1	
		ビジネスと簿記	1前・後	2				1		↓		職位変更(29)	
		ビジネスと法律	2前	2								兼 1	
		プラン&プラクティスⅠ	1後	2		2	3 2		1 4			兼 3	職位変更及び時間割編成における担当者の変更(29)
		プラン&プラクティスⅡ	2前	2		2	2		4			兼 3	
		プラン&プラクティスⅢ	2後	2		2	2		4			兼 3	
		プラン&プラクティスⅣ	3前	2		2	2		4			兼 3	
	基幹科目群	ミクロ経済学	1後 1前・後	2				1		↓			職位変更及び時間割編成における開講期別の変更(29)
		マーケティング論入門	1前・後	2			1						
		簿記論	1前・後	2				1		↓			職位変更(29)
		マネジメント入門	1後 1前・後	2				1					時間割編成における開講期別の変更(29)
		マクロ経済学	2前・後	2				1					
		地域経済論入門	2前・後	2			1			1			
		地方財政論	2前	2								兼 1	
		国際経済学入門	2前	2								兼 1	
		経済政策論	2前	2				1					
		人的資源管理論入門	2前	2			1						
		会計学入門	2前	2			1						
経営学	2前・後	2				1							
地域と金融	2前・後	2				1							
日本経済論	2前・後	2			1								
財政学入門	2後	2				1							
統計学入門	2後	2			1								
労働経済学入門	2後	2						1					
会計学	2後	2			1								
経営組織論	2後	2			1								
企業論入門	2後	2			1								
外書講読	3前	2			1								
地域経済論	3後	2			1								

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
専 門 教 育 科 目	経 済 コ ー ス	経済学史	2前	2							兼	1	
		社会保障論	2前	2					1				
		国際金融論	2後	2			1						
		経済史	2後	2		1							
		経済数学	2後	2								兼	1
		環境経済論	2後	2		1							
		国際経済学	2後	2								兼	1
		経済統計	3前	2		1							
		財政学	3前	2			1						
		アジア経済論	3前・後	2		1							
		労働経済学	3後	2						1			
	経 営 コ ー ス	マーケティング論	2前	2		1							
		ビジネスプログラミング	2前	1								兼	1
		国際物流論	2後	2		1							
		人的資源管理論	2後	2		1							
		ビジネス実習	2後	1		1							
		企業論	3前	2		1							
		管理会計	3前	2						1			
		経営管理論	3後	2		1							
		ビジネスリーダーシップ論	3後	2			1						
		ビジネスケーススタディ	3後	2		1							
		地 域 づ く り コ ー ス	地域づくり論	2前	2		1						
	地域政策論		2後	2					1				
	都市経営論		2後	2					1				
	地域づくり実習Ⅰ		2通	2		2			1				
	地域コミュニティ論		3前	2		1							
	地域調査法		3後	2		1							
	地域づくり実習Ⅱ		3通	2		1			1				
	観 光 ビ ジ ネ ス コ ー ス		観光概論	2前	2		1						
		ホテルマネジメント論	2前	2		1							
		対人コミュニケーション論	2前	2		1							
		観光ビジネス論	2後	2		1							
観光マーケティング論		2後	2		1								
ホスピタリティ・マネジメント		3前	2		1								
観光調査法		3後	2		1								
ス ポ ー ツ マ ネ ジ メ ン ト コ ー ス	コーチング論	2前	2							兼	1		
	スポーツ方法学	2後	2					1					
	スポーツと地域環境	2後	2		1								
	イベントプランニング	2通	2		1			1					
	スポーツ社会学	3前	2							兼	1		
	スポーツ経営学	3後	2					1					
	スポーツ心理学	3後	2							兼	1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	関連科目群	ビジネスマナー	1前	2								兼 1	1 時間割編成における担当者の 2 変更(29)
		法学概論	1後	2								兼 1	
		民法総則	1後	2								兼 1	
		憲法 I	1後	2								兼 1	
		憲法 II	2前	2								兼 1	
		PC TOEIC Training I	2前	2								兼 2	
		PC TOEIC Training II	2後	2								兼 2	
		Advanced TOEIC I	2前	2								兼 1	
		Advanced TOEIC II	2後	2								兼 1	
		ファシリテーション実践	2前	2								兼 2	
		国際社会学	2前	2								兼 1	
		国際政治学 I	3前	2								兼 1	
		国際政治学 II	3後	2								兼 1	
	国際法	3後	2								兼 1		
	演習群	専門演習 I	2前	2			11	4		4			
専門演習 II		2後	2			11	4		4				
専門演習 III		3前	2			11	4		4				
専門演習 IV		3後	2			11	4		4				
卒業研究		4通	4			11	4		4				
特別教育科目	スポーツ特別教育科目	バスケットボール	2前	1					1				
		バレー	2前	1								兼 1	
		テニス	2前	1								兼 1	
		バドミントン	2後	1								兼 1	
		ジョギング・ウォーキング	2後	1								兼 1	
		サッカー	2後	1								兼 1	
		発育発達論	2後	2						1			
		スキー	2通	1						1		兼 1	
		キャンプ	2通	1						1		兼 1	
		体カトレーニング論	3前	2						1			
		レクリエーション実技	3後	1								兼 1	
		体育指導演習	3後	2								兼 1	

- (注) ・ 認可申請書の様式第 2 号 (その 2 の 1) に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て (兼任、兼任教員が担当する科目を含む。) を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時 (平成 28 年度に認可 (届出) された大学等は設置認可 (届出) 時) より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等 (平成 19 年度認可以前) についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
15	147	0	162	15	147	0	162	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1 科目減の場合: △ 1)

(3) 未開講科目

【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{162} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	九州国際大学付属高等学校と共用 収容定員 (1,920名) 面積基準 (36,363㎡)			
	校舎敷地	40,020.13 ㎡	— ㎡	— ㎡	40,020.13 ㎡				
	運動場用地	20,199.26 ㎡	48,195.00 ㎡	— ㎡	68,394.26 ㎡				
	小 計	60,219.39 ㎡	48,195.00 ㎡	— ㎡	108,414.39 ㎡				
	そ の 他	5,614.82 ㎡	— ㎡	— ㎡	5,614.82 ㎡				
	合 計	65,834.21 ㎡	48,195.00 ㎡	— ㎡	114,029.21 ㎡				
(2) 校 舎	専 用	29,852.08 ㎡	— ㎡	— ㎡	29,852.08 ㎡				
	(29,852.08 ㎡)	(— ㎡)	(— ㎡)	(— ㎡)	(29,852.08 ㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	37 室	18 室	1 室	4 室 (補助職員 1 人)	— 室 (補助職員 — 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	現代ビジネス学部 地域経済学科			27 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕		視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分 学術雑誌 2,191 [338] 2,190 [338] 電子ジャーナル 4 [4] 3 [3]	
			電子ジャーナル 〔うち外国書〕						
	現代ビジネス学部	170,305 [23,498] (167,409 [23,012]) (166,433 [23,006])	(1,368 [302]) (1,363 [301]) (1,368 [302]) (1,363 [301])	(43 [43]) (34 [34]) (43 [43]) (34 [34])	1,203 (1,155)	— (—)	— (—)		
	計	170,305 [23,498] (167,409 [23,012]) (166,433 [23,006])	(1,368 [302]) (1,363 [301]) (1,368 [302]) (1,363 [301])	(43 [43]) (34 [34]) (43 [43]) (34 [34])	1,203 (1,155)	— (—)	— (—)		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	4,346.02 ㎡		333		540,000				
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要						
	3,949.94 ㎡		武 道 場		テ ニ ス コ ー ト				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員 1 人当り研究費等	198千円	198千円	図書購入費	13,737千円	13,737千円	13,737千円	
	共同研究費等	1,900千円	1,900千円	設備購入費	2,640千円	1,700千円	1,757千円		
	学生 1 人当り納付金	第 1 年次 980千円	第 2 年次 880千円	第 3 年次 880千円	第 4 年次 880千円	第 5 年次 — 千円	第 6 年次 — 千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、施設設備利用料収入、雑収入 等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	九州国際大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入定 学員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
《AC対象学部等》									
法学部									
法律学科	4	150	-	690	学士 (法律学)	0.87	昭和25年度	福岡県北九州市八幡東区 平野一丁目6番1号	
現代ビジネス学部									
地域経済学科	4	250	-	250	学士 (経済学)	1.32	平成29年度	同上	
国際社会学科	4	100	-	100	学士 (国際社会 科学)	1.01	平成29年度	同上	
経済学部									
経済学科	4	-	-	450	学士 (経済学)	0.92	平成6年度	同上	平成29年学生募集 停止
経営学科	4	-	-	390	学士 (経営学)	0.65	平成6年度	同上	平成29年学生募集 停止
国際関係学部									
国際関係学科	4	-	-	420	学士 (国際 関係学)	0.65	平成17年度	同上	平成29年学生募集 停止
法学研究科									
法律学専攻	4	10	-	20	修士 (法律学)	0.85	平成8年度	同上	
企業政策研究科									
企業政策専攻	4	10	-	20	修士 (企業 政策)	0.15	平成13年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<現代ビジネス学部 地域経済学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
専	教授	男澤 智治 (54)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国際物流論 イベントプランニング【特修】 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究							
専	教授	西山 茂 (51)	平成29年4月	入門セミナーⅠ						時間割編成における担当年度の変更(29)	
				入門セミナーⅡ							
				情報処理A							時間割編成における担当年度の変更(29)
				アカデミックライティングⅠ							
				アカデミックライティングⅡ							
				外書講読							
専	教授	宇都宮 浩司 (44)	平成29年4月	入門セミナーⅠ						時間割編成における担当年度の変更(29)	
				入門セミナーⅡ							
				外国史							
				国内社会実習 プラン&ブラクティスⅠ							
				プラン&ブラクティスⅡ							
プラン&ブラクティスⅢ											
プラン&ブラクティスⅣ											
				経済史							
				専門演習Ⅰ							
				専門演習Ⅱ							
				専門演習Ⅲ							
				専門演習Ⅳ							
				卒業研究							
専	教授	山口 秋義 (55)	平成29年4月	入門セミナーⅠ						時間割編成における担当年度の変更(29)	
				入門セミナーⅡ							
				経済学							
				統計学入門							
				経済統計							
				地域調査法							
				専門演習Ⅰ							
				専門演習Ⅱ							
				専門演習Ⅲ							
				専門演習Ⅳ							
				卒業研究							
専	教授	野村 政修 (58)	平成29年4月	入門セミナーⅠ						時間割編成における担当年度の変更(29)	
				入門セミナーⅡ							
				地域連携講座					学園史	担当科目追加(29)	
				グローバル経済と生活							
				環境経済論							
				地域づくり実習Ⅰ							
				スポーツと地域環境							
				専門演習Ⅰ							
				専門演習Ⅱ							
				専門演習Ⅲ							
				専門演習Ⅳ							
				卒業研究							

設置時の計画				変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		担当授業科目名
専	教授	崔 錦珍 (50)	平成29年4月	入門セミナーⅠ						時間割編成における担当年度の変更(28)
				入門セミナーⅡ						韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
				海外社会実習 観光概論 ホテルマネジメント論 観光マーケティング論 観光調査法 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究						
専	教授	福島(森)規子 (54)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国内社会実習 対人コミュニケーション論 観光ビジネス論 ホスピタリティ・マネジメント 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究						
専	教授	三輪 仁 (45)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 北九州学 プラン&ブラクティスⅠ プラン&ブラクティスⅡ プラン&ブラクティスⅢ プラン&ブラクティスⅣ 地域経済論入門 地域経済論 地域づくり論 地域づくり実習Ⅰ 地域コミュニティ論 地域づくり実習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究						
専	教授	進 美喜子 (61)	平成29年4月	入門セミナーⅠ						時間割編成における担当年度の変更(28)
				入門セミナーⅡ						会計学入門 会計学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	中間 信博 (52)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 企業論入門 ビジネス実習 企業論 ビジネスケーススタディ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究						
専	教授	村上 真理 (54)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ マーケティング論入門 マーケティング論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究						
専	教授	兪 成華 (46)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 人的資源管理論入門 経営組織論 人的資源管理論 経営管理論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究						
専	教授	伊東 美津 (59)	平成29年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ						時間割編成における担当年度の変更(29)
				英語(リーディング)						
				英語(ライティング)						
専	教授	福西 和幸 (45)	平成29年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ						時間割編成における担当年度の変更(29)
				英語(リーディング)						
				英語(ライティング)						
				海外語学実習 海外社会実習					英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話)	担当科目追加(29)
専	教授	江本 伸哉 (60)	平成29年4月	日本経済 日本経済論 アジア経済論						
専	准教授	楊 川 (34)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 教育学						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	上坂 豪 (46)	平成29年4月	入門セミナーⅠ	専	教授	上坂 豪 (47)	平成29年4月	入門セミナーⅠ	職位変更(29)
				入門セミナーⅡ					入門セミナーⅡ	
				経済学					経済学	
				地域と金融					地域と金融	職位変更(29)
				国際金融論					国際金融論	
				専門演習Ⅰ					専門演習Ⅰ	
				専門演習Ⅱ					専門演習Ⅱ	
				専門演習Ⅲ					専門演習Ⅲ	
				専門演習Ⅳ					専門演習Ⅳ	
				卒業研究					卒業研究	
専	准教授	藤 貴子 (43)	平成29年4月	入門セミナーⅠ	専	教授	藤 貴子 (43)	平成29年4月	入門セミナーⅠ	職位変更(29)
				入門セミナーⅡ					入門セミナーⅡ	
				経済学					経済学	
				財政学入門					財政学入門	
				財政学					財政学	
				専門演習Ⅰ					専門演習Ⅰ	
				専門演習Ⅱ					専門演習Ⅱ	
				専門演習Ⅲ					専門演習Ⅲ	
				専門演習Ⅳ					専門演習Ⅳ	
				卒業研究					卒業研究	
専	准教授	藤野 義和 (39)	平成29年4月	入門セミナーⅠ						
				入門セミナーⅡ						
				プラン&プラクティスⅠ						
				プラン&プラクティスⅡ						
				プラン&プラクティスⅢ						
				プラン&プラクティスⅣ						
				マネジメント入門						
				経営学						
				ビジネスリーダーシップ論						
				専門演習Ⅰ						
				専門演習Ⅱ						
				専門演習Ⅲ						
				専門演習Ⅳ						
				卒業研究						
専	准教授	天龍 洋平 (32)	平成29年4月	入門セミナーⅠ						
				入門セミナーⅡ						
				プラン&プラクティスⅠ						
				プラン&プラクティスⅡ						
				プラン&プラクティスⅢ						
				プラン&プラクティスⅣ						
				マクロ経済学						
				経済政策論						
				専門演習Ⅰ						
				専門演習Ⅱ						
				専門演習Ⅲ						
				専門演習Ⅳ						
				卒業研究						
専	准教授	池田 景子 (35)	平成29年4月	英語Ⅰ						
				英語Ⅱ						
				英語(リーディング)						
				英語(ライティング)						
				外国文学						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	助教	田鹿 紘 (32)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 経済学 グローバル経済と生活 プラン&ブラクティスⅠ プラン&ブラクティスⅡ プラン&ブラクティスⅢ プラン&ブラクティスⅣ 社会保障論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究						
専	助教	木下 温子 (43)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 健康科学 スポーツ実技 スポーツ方法学 イベントプランニング【隔年】 スポーツ経営学 バスケットボール 発育発達論 スキー【隔年】 キャンプ【隔年】 体カトレーニング論						時間割編成における担当年度の変更(29)
専	助教	西山 弘泰 (33)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 地域学 国内社会実習 プラン&ブラクティスⅠ プラン&ブラクティスⅡ プラン&ブラクティスⅢ プラン&ブラクティスⅣ 地域経済論入門 地域政策論 地域づくり実習Ⅰ 地域づくり実習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 都市経営論	専	助教	柴畑 恭介 (35)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 地域学 国内社会実習 プラン&ブラクティスⅠ プラン&ブラクティスⅡ プラン&ブラクティスⅢ プラン&ブラクティスⅣ 地域経済論入門 地域政策論 地域づくり実習Ⅰ 地域づくり実習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究 都市経営論	平成29年3月 西山弘泰助教退職(一身上の都合)のため、担当者変更(29)
					兼任	講師	荒田 英知 (55)	平成30年4月	都市経営論	平成29年3月 西山弘泰助教退職(一身上の都合)のため、担当者変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	助教	田尻 敬昌 (34)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ ビジネスと簿記 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ 簿記論 管理会計 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	准教授	田尻 敬昌 (34)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ ビジネスと簿記 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ 簿記論 管理会計 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	職位変更(29)
専	助教	山本 雄三 (38)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ ミクロ経済学 労働経済学入門 労働経済学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	准教授	山本 雄三 (38)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ ミクロ経済学 労働経済学入門 労働経済学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	職位変更(29) 職位変更及び時間割編成における 担当年度の変更(29)
専	助教	橋本 愛 (35)	平成29年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ						
兼担	教授	正代 隆義 (55)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 情報処理A 情報処理B アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 数学 経済数学 ビジネスプログラミング						担当科目削除(29)
兼担	教授	松井 貴英 (46)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 学園史 哲学 倫理学 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ	専	教授	野村 政修 (58)	平成29年4月	学園史	担当者変更(29)
兼担	教授	青木 美樹 (60)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ						担当科目削除(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	大形 里美 (51)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ						担当科目削除(29)
兼担	教授	中野 洋一 (63)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国際経済学入門 国際経済学 国内社会実習	兼担	准教授	大津 健登 (36)	平成29年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 国際経済学入門 国際経済学	平成29年3月 中野洋一教授退職(一身上の都合)のため、担当者変更及び担当科目追加(29)
兼担	教授	西村 成樹 (55)	平成29年4月	アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本文学 日本文化						担当科目削除(29)
兼担	教授	島浦 一博 (62)	平成29年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ						
兼任	講師	島浦 一博 (62)	平成32年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ						
兼担	教授	呉 珠熙 (47)	平成29年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ						
兼担	教授	藤 勝宣 (57)	平成30年4月	教育学						
兼担	教授	鈴木 博康 (46)	平成29年4月	法学						
兼担	教授	木村 貴 (45)	平成30年4月	人権論 国際法						
兼担	教授	太田 かおり (43)	平成30年4月	海外社会実習						英語(ライティング) 担当科目追加(29)
兼担	教授	櫻井 弘晃 (51)	平成29年4月	法学概論 民法総則						
兼担	教授	大園 弘 (58)	平成30年4月	PC TOEIC TrainingⅠ PC TOEIC TrainingⅡ						
兼担	教授	細木 由紀子 (63)	平成30年4月	PC TOEIC TrainingⅠ PC TOEIC TrainingⅡ						英語(リーディング) 担当科目追加(29)
兼担	准教授	山本 順之 (41)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 健康科学 スポーツ実技 国内社会実習 コーチング論 スポーツ社会学 パレー テニス ジョギング・ウォーキング サッカー スキー【隔年】 キャンプ【隔年】 レクリエーション実技	兼担	助教	新美 尚行 (29)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 健康科学 スポーツ実技 国内社会実習 コーチング論 スポーツ社会学 パレー テニス ジョギング・ウォーキング サッカー スキー【隔年】 キャンプ【隔年】 レクリエーション実技	平成29年3月 山本順之准教授退職(一身上の都合)のため、担当者変更(29)
兼担	准教授	樋口 里華 (52)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 海外社会実習 国際社会学				平成30年4月		担当科目削除(29) 担当科目削除による就任予定年月変更(29)

設置時の計画				変更状況				備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月
兼任	准教授	藤井 大輔 (42)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 海外社会実習 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ ファシリテーション実践					担当科目削除(29)
兼任	准教授	Nicholas James Kemp (39)	平成29年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 海外語学実習					英語(日常英会話) 担当科目追加(29)
兼任	准教授	日高 俊夫 (47)	平成29年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) Advanced TOEICⅠ Advanced TOEICⅡ					時間割編成における担当年度の変更(29)
兼任	准教授	岩元 啓也 (62)	平成29年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(ライティング)					時間割編成における担当年度の変更(29)
兼任	准教授	國崎 倫 (36)	平成29年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) 英語(ライティング) 外国文学 海外語学実習					時間割編成における担当年度の変更(29)
兼任	准教授	山田 良介 (45)	平成29年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ					
兼任	准教授	石崎 千景 (38)	平成29年4月	心理学					
兼任	准教授	入江 恵子 (40)	平成29年4月	社会学					
兼任	准教授	神 陽子 (42)	平成29年4月	日本国憲法 法学概論 憲法Ⅰ 憲法Ⅱ					時間割編成における担当年度の変更(29)
兼任	准教授	松本 幸一 (54)	平成29年4月	キャリアデザイン キャリアプラン インターンシップ キャリアプラン実践					
兼任	助教	Jeffrey Lea Williams (47)	平成29年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話)					
兼任	助教	李 春女 (40)	平成30年4月	ビジネスと法律					
兼任	講師	石川 朋子 (45)	平成29年4月	アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ					
兼任	講師	上野 まり子 (38)	平成29年4月	アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ					
兼任	講師	名嶋 律子 (55)	平成29年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング)					

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	講師	岡山 智英子 (47)	平成29年4月	英語 I 英語 II 英語 (リーディング) 英語 (ライティング)						時間割編成における担当年度の変更(29)
兼任	講師	泉澤 みゆき (52)	平成31年4月	英語 I 英語 II						
兼任	講師	Kevin Maurice Weir (39)	平成29年4月	英語 (日常英会話) 英語 (ビジネス英会話)						
兼任	講師	山下 哲雄 (66)	平成29年4月	ドイツ語 I ドイツ語 II						兼任教員が担当するため担当者削除(29)
兼任	講師	金 起勲 (42)	平成29年4月	韓国語 I 韓国語 II						
兼任	講師	桂 林春 (53)	平成29年4月	韓国語 I 韓国語 II						専任教員が担当するため担当者削除(29)
兼任	講師	石橋 ヘルミンダウティ (47)	平成29年4月	インドネシア語 I インドネシア語 II インドネシア語 III						
兼任	講師	原口 大輔 (29)	平成29年4月	日本史	兼任	講師	櫻木 晋一 (64)	平成29年4月	日本史	担当者辞退のため変更(29)
兼任	講師	時枝 正信 (61)	平成30年4月	知の技法						
兼任	講師	太田 泰弘 (54)	平成29年4月	自然科学概論						
兼任	講師	森田 洋 (46)	平成29年4月	環境科学						
兼任	講師	田島 さと (46)	平成29年4月	スポーツ実技 バドミントン						
兼任	講師	市原 猛志 (37)	平成29年4月	北九州学	兼任	講師	岩下 陽一 (68)	平成29年4月	北九州学	担当者辞退のため変更(29)
兼任	講師	嶋田 崇治 (34)	平成30年4月	地方財政論						
兼任	講師	川脇 慎也 (34)	平成30年4月	経済学史						
兼任	講師	兄井 彰 (54)	平成31年4月	スポーツ心理学 体育指導演習						
兼任	講師	上野 博美 (55)	平成29年4月	ビジネスマナー						
兼任	講師	古賀 弘徳 (49)	平成30年4月	フアンリテーション実践						
兼任	講師	宗像 優 (46)	平成31年4月	国際政治学 I 国際政治学 II						

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**,当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し,大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお,設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は,「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由,変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
13 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
15	6	—	6	27	17	6	—	4	27	17	6	—	4	27
(15)	(6)	(—)	(6)	(27)						[2]	[0]	[—]	[Δ2]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	助教	西山 弘泰	必修	入門セミナーⅠ	①	平成29年3月一身上の都合（育児）により退職のため就任辞退（29）	
			必修	入門セミナーⅡ	①		
			選択	地域学	①		
			選択	国内社会実習	①		
			選択	プラン&プラクティスⅠ	①		
			選択	プラン&プラクティスⅡ	①		
			選択	プラン&プラクティスⅢ	①		
			選択	プラン&プラクティスⅣ	①		
			必修	地域経済論入門	①		
			選択	地域政策論	①		
			選択	都市経営論	②		
			選択	地域づくり実習Ⅰ	①		
			選択	地域づくり実習Ⅱ	①		
			必修	専門演習Ⅰ	①		
			必修	専門演習Ⅱ	①		
			必修	専門演習Ⅲ	①		
必修	専門演習Ⅳ	①					
必修	卒業研究	①					
合計（A）				後任補充状況の集計（B）			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
1	人	必修	8 科目	必修	8 科目	必修	0 科目
		選択	10 科目	選択	9 科目	選択	1 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	18 科目	計	17 科目	計	1 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

【該当なし】

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計（C）				後任補充状況の集計（D）			
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
人		必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

上記(3)-① ・ (3)-② の合計

合計(A)+(C)		後任補充状況の集計(B)+(D)							
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)	①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)			
1 人	必修	8	科目	必修	8	科目	必修	0	科目
	選択	10	科目	選択	9	科目	選択	1	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	18	科目	計	17	科目	計	1	科目

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の退職に伴い、後任人事を公募により実施した結果、平成29年4月1日付で採用することができたため、学生の履修等への影響は生じていない。学生への周知は、掲示及び時間割発表で行った。(29)

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

【該当なし】

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<現代ビジネス学部 地域経済学科>

(1) 設置計画変更事項等

【該当なし】

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

九州国際大学ファカルティ・ディベロップメント（FD）委員会（規程は別紙添付）

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成28年度は、4月28日、6月1日、11月30日、12月14日の計4回、委員12名（委任、代理出席含む）で開催した。

c 委員会の審議事項等

- ・ 授業改善のための基本方針及び実施体制に関する事項
- ・ 授業評価の実施と点検に関する事項
- ・ 教授方法等の改善のための支援に関する事項
- ・ 学部ならびに研究科が行うFDの支援に関する事項
- ・ FDの推進・啓発を目的とした講演会及び教職員研修等に関する事項
- ・ その他学長の諮問する事項

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 学生による授業アンケートの実施
- ・ 学生による授業アンケートの集計・分析
- ・ FD研修会実施
- ・ 教員相互の授業参観
- ・ 新任教員のための研修会実施

b 実施方法

- ・ 学生による授業アンケート（前学期・後学期）をWebにて年2回実施。大学院生は記述式で年1回実施した。
- ・ 学生による授業アンケートの結果をホームページに公表。また、アンケート結果の低い教員には改善計画の提出を求めた。
- ・ FD研修会を平成28年度は前学期2回、後学期3回実施。また、各学部教授会終了後、授業研究会を実施した。
- ・ 授業を公開し、授業見学を実施
- ・ 新任教員のための研修会を4月実施

c 開催状況（教員の参加状況含む）

・学生による授業アンケート

学部・研究科の全開講科目対象に前学期425科目、後学期428科目、院20科目実施している。

F D委員会で分析結果の講評を行い、ホームページに公開している。

アンケート結果の低い教員には授業改善を目的に副学長と教務部長により面談を行い改善計画書を提出させている。

・F D研修会

平成28年8月18日「高大接続改革のねらいと方向性」28名参加

平成28年9月14日「ポストイットの活用の仕方」19名参加

平成29年1月13日「カリキュラムに向き合う改革」58名参加

平成29年2月15日「アイスブレイクの手法」18名参加

平成29年3月1日ワークショップ「カリキュラムマップの作成」21名参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

授業アンケートをより効率的な運用で効果が発揮されるよう、平成28年度からマークシート方式からWebを利用したシステムに実施方法を変更した。これまでのアンケートに比べれば、回答率は落ちるものの、重要な意見のみが迅速に寄せられることとなり、その後の対応や結果のフィードバックが早期に実施できることとなり、学生の学修環境改善に寄与している。また、授業公開の取り組みについては、専任教員の一部の科目に限定され、公開期間も限られていたが、平成29年度からは授業評価の高い教員の授業を公開科目とし、全教員1回参観することとし、教育改善に向け鋭意取り組んでいる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

実施

Web方式（PC版、スマートフォン版）によるKIUポータルを利用し、年2回実施

前学期：7月、後学期：1月

b 教員や学生への公開状況、方法等

講評を本学ホームページに公表している。

教員は、アンケート実施後、学生からのコメントに対して教員コメントを入力し、集計結果とあわせて学生にKIUポータルで公表している。

また、授業改善の参考とするために全教員へ科目ごとの集計結果を配付している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

時代や環境の変化による地域・社会の要望と期待に応えての設置であり、責任の重みを痛感している。

初年度定員を充足したことから、設置の趣旨・目的が受験者層に認められたものと考えており、今後は、設置の趣旨・目的の達成のため、グローバルな視点とローカルな視点を持ち、経済、経営、国際社会、異文化に関する知識と素養を有し、高いコミュニケーション能力を備えている職業人の養成を目指して教育を行う。

また、学生の定員管理を適正に行うための学生確保については、大学全体としてさらに努力する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

平成28年6月1日 公表（次回、平成29年7月1日 公表予定）

b 公表方法

本学ホームページ上に公表している。

③ 認証評価を受ける計画

平成26年度に認証機関（日本高等教育評価機構）の評価を受け、評価基準に適合していると認定された。

次回、平成33年度に認証機関（日本高等教育評価機構）の評価受審を予定している。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年7月1日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人九州国際大学

(2) 大学名

九州国際大学

(3) 大学の位置

〒805-8512

福岡県北九州市八幡東区平野一丁目6番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タカノ トシアキ) 高野 利昭 (平成20年2月)		
学長	(ホッタ ヤスジ) 堀田 泰司 (平成23年9月)	(ニシカワ キョウコ) 西川 京子 (平成28年10月)	任期満了のため 変更年月日：平成28年10月1日 (29)
学部長	(オザワ トモハル) 男澤 智治 (平成29年4月)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
現代ビジネス学部 国際社会学科 学士 (国際社会科学)	文学 社会学・ 社会福祉学	4年	100人	- 年次 人	400人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	100人 (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	1.01倍	
志願者数	239 (-) [3]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
受験者数	239 (-) [3]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
合格者数	239 (-) [3]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	101 (-) [2]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.01		-		-		-			

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	101 [2] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
2年次	/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
3年次	/		/		- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	
4年次	/		/		/		- [-] (-)	- [-] (-)	
計	101 [2] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	101 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	- 人	- 人		
			平成31年度	- 人	- 人		
			平成32年度	- 人	- 人		
平成30年度 入学者	- 人	- 人	平成30年度	- 人	- 人		#VALUE! %
			平成31年度	- 人	- 人		
			平成32年度	- 人	- 人		
平成31年度 入学者	- 人	- 人	平成31年度	- 人	- 人		#VALUE! %
			平成32年度	- 人	- 人		
平成32年度 入学者	- 人	- 人	平成32年度	- 人	- 人		#VALUE! %
合 計	101 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<現代ビジネス学部 国際社会学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎科目 基幹教育科目群 外国語科目 共通教育科目 教養教育科目群 人文	入門セミナーⅠ	1前	2			3 5	2 3				兼 22	時間割編成における担当者の変更(29)	
	入門セミナーⅡ	1後	2			3 5	2 3				兼 22	時間割編成における担当者の変更(29)	
	情報処理A	1前・後		1		1						兼 1	
	情報処理B	1後		1		1						兼 1	時間割編成における担当者の変更(29)
	アカデミックライティングⅠ	1前		2		2						兼 4	
	アカデミックライティングⅡ	1後		2		2						兼 4	
	英語Ⅰ	1前・後 1前	2				1 2			1		兼 7 8	時間割編成における担当者の変更及び開講期別の追加(29)
	英語Ⅱ	1後	2				1 2			1		兼 7 8	時間割編成における担当者の変更(29)
	英語(リーディング)	1前・後		2			1					兼 4 6	時間割編成における担当者の変更(29)
	英語(ライティング)	1前・後		2		1						兼 4 6	時間割編成における担当者の追加及び変更(29)
	英語(日常英会話)	1前・後		2			1			1		兼 2 4	時間割編成における担当者の追加(29)
	英語(ビジネス英会話)	1前・後		2						1		兼 2 4	時間割編成における担当者の追加(29)
	ドイツ語Ⅰ	1前・後 1前	2			1						兼 2	時間割編成における担当者の変更及び開講期別の追加(29)
	ドイツ語Ⅱ	1後	2			1						兼 2	時間割編成における担当者の変更(29)
	ドイツ語Ⅲ	2前		2								兼 1	
	中国語Ⅰ	1前・後 1前	2			1						兼 2	開講期別の追加(29)
	中国語Ⅱ	1後		2		1						兼 2	
	中国語Ⅲ	2前		2								兼 1	
	韓国語Ⅰ	1前・後 1前	2			1	2					兼 2 3	時間割編成における担当者の変更及び開講期別の追加(29)
	韓国語Ⅱ	1後	2			1	2					兼 2 3	時間割編成における担当者の変更及び開講期別の追加(29)
	韓国語Ⅲ	2前		2		1						兼 1	
	インドネシア語Ⅰ	1前・後 1前	2			1						兼 1	開講期別の追加(29)
	インドネシア語Ⅱ	1後		2		1						兼 1	
	インドネシア語Ⅲ	2前		2								兼 1	
	日本語Ⅰ	1前		2		1							
	日本語Ⅱ	1後		2		1							
	日本語Ⅲ	2前		2								兼 1	
日本語Ⅳ	2後		2								兼 1		
学園史	1前		2		1						兼 1	担当者の変更(29)	
哲学	1前		2		1								
日本史	1前		2								兼 1		
外国史	1前・後		2								兼 1		
日本文学	1前・後		2								兼 1		
心理学	1前・後		2								兼 1		
外国文学	2前		2								兼 2		
倫理学	2前・後		2		1								
教育学	2後		2								兼 2		
知の技法	2後		2								兼 1		
日本文化	1前		2								兼 1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由		教授	准教授	講師	助教	助手				
共通教育科目	教養教育科目群	社会	法学	1前・後	2								兼 1		
			経済学	1前・後	2									兼 2	
			社会学	1前・後	2									兼 1	
			地域連携講座	1後	2									兼 1	
			日本国憲法	2前	2									兼 1	
			人権論	2後	2									兼 1	
			地域学	2前	2									兼 1	
			日本経済	1後	2									兼 1	
			自然科学概論	1前	2									兼 1	
	自然	健康科学	1前・後	2					+			1	兼 1	担当者の変更(29)	
		数学	1前・後	2				1							
		環境科学	1後	2									兼 1		
		キャリアデザイン	1後	2									兼 1		
	キャリア科目群	キャリアプラン	2前	2									兼 1		
		インターンシップ	2通	2									兼 1		
		キャリアプラン実践	3後	2									兼 1		
		スポーツ実技	1前・後	1									兼 2	担当者の変更(29)	
	実技・実習科目群	海外語学実習	2通	2					1				兼 2		
		海外社会実習	2通	2				1	2				兼 2		
国内社会実習		2通	2				1	1				兼 3			
グローバル経済と生活		1前・後	2									兼 2			
基礎科目群	北九州学	1前・後	2									兼 2			
	ビジネスと簿記	1前・後	2									兼 1			
	ビジネスと法律	2前	2									兼 1			
	プラン&プラクティスⅠ	1後	2				2	1				兼 6			
	プラン&プラクティスⅡ	2前	2				2	1				兼 8			
	プラン&プラクティスⅢ	2後	2				2	1				兼 8			
	プラン&プラクティスⅣ	3前	2				2	1				兼 8			
	PC English TrainingⅠ	1前	2				1	2	1			兼 1	時間割編成における担当者の変更(29)		
専門教育科目	基礎科目群	PC English TrainingⅡ	1後	2				1				兼 1			
		国際社会入門Ⅰ	1前	2					1						
		国際社会入門Ⅱ	1後	2						1					
		国際社会学	2前	2						1					
		国際経済学	2前	2				1							
		国際関係論	2前	2									兼 1		
		比較文化論	2前	2									兼 1		
		日本文化論	2前	2									兼 1		
		言語習得論	2前	2				1							
		比較言語学	2後	2						1					
	国際金融論	2後	2									兼 1			
	国際関係史	2後	2									兼 1			
	比較宗教論	2後	2						1						
	アメリカ文学	2前	2						1						
	イギリス文学	2後	2									兼 2			
	国際マーケティング論	2後	2						1						
	国際政治学	3前	2									兼 1			
	異文化コミュニケーション論	3前	2							1					
	西洋の社会と文化	3後	2									兼 1			
	国際社会と福祉	3後	2									兼 1			
国際法	3後	2									兼 1				
アジア経済論	3前・後	2									兼 1				
グローバル化時代と国際関係	3後	2							2						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由		教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	英語コース	PC TOEIC Training I	2前	2			1					兼 1		
		PC TOEIC Training II	2後	2			1					兼 1		
		Advanced TOEIC I	2前	2				1						
		Advanced TOEIC II	2後	2				1						
		Communicative English I	2前	2				1						
		Communicative English II	2後	2				1						
		Reading I	2前	1			1							
		Reading II	2後	1			1							
		Writing I	2前	1			1							
		Writing II	2後	1			1							
		英語学概論	2前	2				1						
		英文法論	2後	2				1						
		英語音声学 I	2前	2			1							
		英語音声学 II	2後	2			1							
		英米文学講読 A	3前	2									兼 1	
		英米文学講読 B	3後	2									兼 1	
		コース科目群	英語学研究 A	3前	2				1					
			英語学研究 B	3後	2				1					
	Advanced Reading		3前	2				1						
	Advanced Writing		3後	2				1						
	Speech & Discussion		3後	2				1						
	ハンゲルコース		韓国事情 I	2前	2									兼 1
			韓国事情 II	2後	2									兼 1
			韓国語会話 I	2前	2			1						
			韓国語会話 II	2後	2			1						
			日韓交流実践	2後	2									兼 1
			日韓交流史	3前	2									兼 1
			韓国語実践	3後	2									兼 1
	国際コース		国際協力論	2前	2				1					
			カルチュラルスタディーズ (思想)	2前	2			1						
			カルチュラルスタディーズ (社会)	2後	2				1					
			開発経済論	2後	2			1						
			NGO論	2後	2				1					
			カルチュラルスタディーズ (宗教)	3前	2			1						
		国際協力実践論	3前	2				1						
	NGO実践論	3後	2				1							
関連科目群	ビジネスマナー	1前	2									兼 1		
	ファシリテーション実践	2前	2				1					兼 1		
	対人コミュニケーション論	2前	2									兼 1		
	ホスピタリティ・マネジメント	3前	2									兼 1		
演習群	専門演習 I	2前	2			6	4							
	専門演習 II	2後	2			6	4							
	専門演習 III	3前	2			6	4							
	専門演習 IV	3後	2			6	4							
	卒業研究	4通	4			6	4							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由		教授	准教授	講師	助教	助手	
特別教育科目 スポーツ特別教育科目	コーチング論	2前		2			1					
	バスケットボール	2前		1								兼 1
	バレー	2前		1			1					
	テニス	2前		1			1					
	バドミントン	2後		1								兼 1
	ジョギング・ウォーキング	2後		1			1					
	サッカー	2後		1			1					
	発育発達論	2後		2								兼 1
	スポーツ方法学	2後		2								兼 1
	スキー	2通		1			1					兼 1
	キャンプ	2通		1			1					兼 1
	体カトレーニング論	3前		2								兼 1
	スポーツ社会学	3前		2			1					
	スポーツ経営学	3後		2								兼 1
	スポーツ心理学	3後		2								兼 1
	レクリエーション実技	3後		1			1					
体育指導演習	3後		2								兼 1	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目 15	科目 138	科目 0	科目 153	科目 15	科目 138	科目 0	科目 153	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{153} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	九州国際大学付属高等学校と共用 収容定員 (1,920名) 面積基準 (36,363㎡)			
	校舎敷地	40,020.13 ㎡	— ㎡	— ㎡	40,020.13 ㎡				
	運動場用地	20,199.26 ㎡	48,195.00 ㎡	— ㎡	68,394.26 ㎡				
	小 計	60,219.39 ㎡	48,195.00 ㎡	— ㎡	108,414.39 ㎡				
	そ の 他	5,614.82 ㎡	— ㎡	— ㎡	5,614.82 ㎡				
	合 計	65,834.21 ㎡	48,195.00 ㎡	— ㎡	114,029.21 ㎡				
(2) 校 舎	専 用	29,852.08 ㎡	— ㎡	— ㎡	29,852.08 ㎡				
	(29,852.08 ㎡)	(— ㎡)	(— ㎡)	(— ㎡)	(29,852.08 ㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	37 室	18 室	1 室	4 室 (補助職員 1 人)	— 室 (補助職員 — 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	現代ビジネス学部 国際社会学科			15 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種		視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分 学術雑誌 2,191 [338] 2,190 [338] 電子ジャーナル 4 [4] 3 [3]	
			電子ジャーナル 〔うち外国書〕						
	現代ビジネス学部	170,305 [23,498] (167,409 [23,012]) (166,433 [23,006])	(1,368 [302]) (1,363 [301]) (1,368 [302]) (1,363 [301])	(43 [43]) (34 [34]) (43 [43]) (34 [34])	1,203 (1,155)	— (—)	— (—)		
	計	170,305 [23,498] (167,409 [23,012]) (166,433 [23,006])	(1,368 [302]) (1,363 [301]) (1,368 [302]) (1,363 [301])	(43 [43]) (34 [34]) (43 [43]) (34 [34])	1,203 (1,155)	— (—)	— (—)		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	4,346.02 ㎡		333		540,000				
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要						
	3,949.94 ㎡		武 道 場		テ ニ ス コ ー ト				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員 1 人当り研究費等	198千円	198千円	図書購入費	13,737千円	13,737千円	13,737千円	
	共同研究費等	1,900千円	1,900千円	設備購入費	2,640千円	1,700千円	1,757千円		
	学生 1 人当り納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
	980千円	880千円	880千円	880千円	— 千円	— 千円			
学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常費補助金、施設設備利用料収入、雑収入 等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	九州国際大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入定 学員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
《AC対象学部等》 法学部									
法律学科	4	150	-	690	学士 (法律学)	0.87	昭和25年度	福岡県北九州市八幡東区 平野一丁目6番1号	
現代ビジネス学部									
地域経済学科	4	250	-	250	学士 (経済学)	1.32	平成29年度	同上	
国際社会学科	4	100	-	100	学士 (国際社会 科学)	1.01	平成29年度	同上	
経済学部									
経済学科	4	-	-	450	学士 (経済学)	0.92	平成6年度	同上	平成29年学生募集 停止
経営学科	4	-	-	390	学士 (経営学)	0.65	平成6年度	同上	平成29年学生募集 停止
国際関係学部									
国際関係学科	4	-	-	420	学士 (国際 関係学)	0.65	平成17年度	同上	平成29年学生募集 停止
法学研究科									
法律学専攻	4	10	-	20	修士 (法律学)	0.85	平成8年度	同上	
企業政策研究科									
企業政策専攻	4	10	-	20	修士 (企業 政策)	0.15	平成13年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<現代ビジネス学部 国際社会学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	正代 隆義 (55)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 情報処理A 情報処理B アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 数学						
専	教授	松井 貴英 (46)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ						
				学園史	兼任 教授	野村 政修 (58)	平成29年4月	学園史	担当者変更(29)	
				哲学 倫理学 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ カルチュラルスタディーズ(選修) 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究						
専	教授	青木 美樹 (60)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ						時間割編成における担当年度の変更(29)
				中国語Ⅰ 中国語Ⅱ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ 国際マーケティング論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究						
専	教授	大形 里美 (51)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ 比較宗教論 カルチュラルスタディーズ(選修) 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	中野 洋一 (63)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ	専	准教授	大津 健登 (36)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ	時間割編成における担当年度の変更(29)
				国際経済学 開発経済論 国内社会実習					韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 国際経済学入門 国際経済学	
専	教授	島浦 一博 (62)	平成29年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ 西洋の社会と文化						
兼任	講師	島浦 一博 (62)	平成32年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ 西洋の社会と文化						
専	教授	呉 珠熙 (47)	平成29年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 韓国語会話Ⅰ 韓国語会話Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究						
専	教授	太田 かおり (43)	平成29年4月	海外社会実習						
				PC English TrainingⅠ PC English TrainingⅡ 言語習得論 英語音声学Ⅰ 英語音声学Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究					英語(ライティング)	担当科目追加(29)
専	教授	大園 弘 (58)	平成29年4月	PC English TrainingⅠ						時間割編成における担当年度の変更(29)
				アメリカ文学 PC TOEIC TrainingⅠ PC TOEIC TrainingⅡ ReadingⅠ ReadingⅡ WritingⅠ WritingⅡ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
				入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ						担当科目削除(29)
専	准教授	山本 順之 (41)	平成29年4月	健康科学 スポーツ実技 国内社会実習 コーチング論 バレー テニス ジョギング・ウォーキング サッカー スキー 【隔年】 キャンプ 【隔年】 スポーツ社会学 レクリエーション実技	専	助教	新美 尚行 (29)	平成29年4月	健康科学 スポーツ実技 国内社会実習 コーチング論 バレー テニス ジョギング・ウォーキング サッカー スキー 【隔年】 キャンプ 【隔年】 スポーツ社会学 レクリエーション実技	平成29年3月 山本順之准教授退職(一身上の都合)のため、担当者変更(29)
専	准教授	樋口 里華 (52)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 海外社会実習 国際社会入門Ⅰ 国際社会入門Ⅱ 国際社会学 グローバル化時代と国際関係 ※ カルチュラルスタディーズ(社会) 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究						
専	准教授	藤井 大輔 (42)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 海外社会実習 プラン&ブラクティスⅠ プラン&ブラクティスⅡ プラン&ブラクティスⅢ プラン&ブラクティスⅣ グローバル化時代と国際関係 ※ 国際協力論 N G O論 国際協力実践論 N G O実践論 ファシリテーション実践 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究						時間割編成における担当年度の変更(29)
専	准教授	Nicholas James Kemp (39)	平成29年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 海外語学実習 異文化コミュニケーション論 Communicative EnglishⅠ Communicative EnglishⅡ Speech & Discussion 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究					英語(日常英会話)	担当科目追加(29)

設置時の計画				変更状況					備考	
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		担当授業科目名
専	准教授	日高 俊夫 (47)	平成29年4月	英語 I						時間割編成における担当年度の変更(29)
				英語 II						
				英語(リーディング)						
				PC English Training I						
				比較言語学						
				Advanced TOEIC I						
				Advanced TOEIC II						
				英語学概論						
				英文法論						
				英語学研究 I						
				英語学研究 II						
				Advanced Reading						
				Advanced Writing						
				専門演習 I						
				専門演習 II						
専門演習 III										
専門演習 IV										
卒業研究										
専	助教	Jeffrey Lea Williams (47)	平成29年4月	英語 I						
				英語 II						
兼担	教授	男澤 智治 (54)	平成29年4月	入門セミナー I						専任教員が担当するため担当者削除(29)
				入門セミナー II						
兼担	教授	進 美喜子 (61)	平成29年4月	入門セミナー I						専任教員が担当するため担当者削除(29)
				入門セミナー II						
兼担	教授	中間 信博 (52)	平成29年4月	入門セミナー I						専任教員が担当するため担当者削除(29)
				入門セミナー II						
兼担	教授	村上 真理 (54)	平成29年4月	入門セミナー I						専任教員が担当するため担当者削除(29)
				入門セミナー II						
兼担	教授	齋 成華 (46)	平成29年4月	入門セミナー I						専任教員が担当するため担当者削除(29)
				入門セミナー II						
兼担	教授	西山 茂 (51)	平成29年4月	入門セミナー I						担当科目削除(29)
				入門セミナー II						
				情報処理 A						
				情報処理 B						
兼担	教授	宇都宮 浩司 (44)	平成29年4月	入門セミナー I						担当科目削除(29)
				入門セミナー II						
兼担	教授	山口 秋義 (55)	平成29年4月	外国史						担当科目削除(29)
				国内社会実習						
				プラン&プラクティス I						
				プラン&プラクティス II						
兼担	教授	野村 政修 (58)	平成29年4月	プラン&プラクティス III						学園史
				プラン&プラクティス IV						
兼担	教授	山口 秋義 (55)	平成29年4月	経済学						担当科目追加(29)
				地域連携講座						
兼担	教授	野村 政修 (58)	平成29年4月	グローバル経済と生活						担当科目追加(29)
				韓国語 I						
兼担	教授	崔 錦珍 (50)	平成29年4月	韓国語 II						担当科目追加(29)
				海外社会実習						

設置時の計画				変更状況					備考	
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		担当授業科目名
兼担	教授	福島(森) 規子 (54)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国内社会実習 対人コミュニケーション論 ホスピタリティ・マネジメント				平成30年4月		担当科目削除(29) 担当科目削除による就任予定年月変更(29)
兼担	教授	三輪 仁 (45)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 北九州学 プラン&ブラクティスⅠ プラン&ブラクティスⅡ プラン&ブラクティスⅢ プラン&ブラクティスⅣ						担当科目削除(29)
兼担	教授	西村 成樹 (55)	平成29年4月	アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本文学 日本文化						
兼担	教授	伊東 美津 (59)	平成29年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) 英語(ライティング)						時間割編成における担当年度の変更(29)
兼担	教授	福西 和幸 (45)	平成29年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) 英語(ライティング) 海外語学実習 海外社会実習					英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話)	時間割編成における担当年度の変更(29) 担当科目追加(29)
兼担	教授	藤 勝宣 (57)	平成30年4月	教育学						
兼担	教授	鈴木 博康 (46)	平成29年4月	法学						
兼担	教授	木村 貴 (45)	平成30年4月	人権論 国際法						
兼担	教授	江本 伸哉 (60)	平成29年4月	日本経済 アジア経済論						
兼担	教授	細木 由紀子 (63)	平成30年4月	PC English TrainingⅠ PC English TrainingⅡ PC TOEIC TrainingⅠ PC TOEIC TrainingⅡ				平成29年4月	英語(リーディング)	担当科目追加及び就任予定年月変更(29)
兼担	准教授	藤 貴子 (43)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ	兼担	教授	藤 貴子 (43)	平成29年4月	経済学	担当科目削除(29) 職位変更及び担当科目追加(29)
兼担	准教授	楊 川 (34)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 教育学						担当科目削除(29)
兼担	准教授	藤野 義和 (39)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&ブラクティスⅠ プラン&ブラクティスⅡ プラン&ブラクティスⅢ プラン&ブラクティスⅣ						担当科目削除(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	准教授	天龍 洋平 (32)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ						担当科目削除(29)
兼担	准教授	上坂 豪 (46)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 国際金融論	兼担	教授	上坂 豪 (46)	平成30年4月		担当科目削除(29) 職位変更及び担当科目削除による就任予定年月変更(29)
兼担	准教授	岩元 啓也 (62)	平成29年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(ライティング)						時間割編成における担当年度の変更(29)
兼担	准教授	池田 景子 (35)	平成29年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) 英語(ライティング) 外国文学 イギリス文学 英米文学概論B						
兼担	准教授	國崎 倫 (36)	平成29年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) 英語(ライティング) 外国文学 海外語学実習 イギリス文学 英米文学概論A						時間割編成における担当年度の変更(29)
兼担	准教授	山田 良介 (45)	平成29年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国事情Ⅰ 韓国事情Ⅱ 日韓交流実践 日韓交流史 韓国語実践	専	准教授	山田 良介 (45)	平成29年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国事情Ⅰ 韓国事情Ⅱ 日韓交流実践 日韓交流史 韓国語実践	専任教員へ変更(29)
兼担	准教授	石崎 千景 (38)	平成29年4月	心理学						
兼担	准教授	入江 恵子 (40)	平成29年4月	社会学 国際社会と福祉						
兼担	准教授	神 陽子 (42)	平成30年4月	日本国憲法						
兼担	准教授	松本 幸一 (54)	平成29年4月	キャリアデザイン キャリアプラン インターンシップ キャリアプラン実践						
兼担	助教	木下 温子 (43)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 健康科学 スポーツ実技 バスケットボール 発育発達論 スポーツ方法学 スキー【隔年】 キャンプ【隔年】 体カトレーニング論 スポーツ経営学						担当科目削除(29)

設置時の計画				変更状況					備考	
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		担当授業科目名
兼担	助教	田鹿 紘 (32)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 経済学 グローバル経済と生活 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ						担当科目削除(29)
兼担	助教	西山 弘泰 (33)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ 地域学 国内社会実習 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ	兼担	助教	栗畑 恭介 (35)	平成29年4月	地域学 国内社会実習 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ	平成29年3月 西山弘泰助教退職(一身上の都合)のため、担当者変更(29) 平成29年3月 西山弘泰助教退職(一身上の都合)のため、担当者変更及び時間割編成における担当年度の変更(29) 平成29年3月 西山弘泰助教退職(一身上の都合)のため、担当者変更(29)
兼担	助教	田尻 敬昌 (34)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ ビジネスと簿記 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ	兼担	准教授	田尻 敬昌 (34)	平成29年4月	ビジネスと簿記 プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ	担当科目削除(29) 職位変更(29)
兼担	助教	山本 雄三 (38)	平成29年4月	入門セミナーⅠ 入門セミナーⅡ プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ	兼担	准教授	山本 雄三 (38)	平成29年4月	プラン&プラクティスⅠ プラン&プラクティスⅡ プラン&プラクティスⅢ プラン&プラクティスⅣ	担当科目削除(29) 職位変更及び時間割編成における担当年度の変更(29) 職位変更(29)
兼担	助教	橋本 愛 (35)	平成29年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ						
兼担	助教	李 春女 (40)	平成30年4月	ビジネスと法律						
兼任	講師	石川 朋子 (45)	平成29年4月	アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ						
兼任	講師	上野 まり子 (38)	平成29年4月	アカデミックライティングⅠ アカデミックライティングⅡ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ						
兼任	講師	名嶋 律子 (55)	平成29年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング)						
兼任	講師	岡山 智英子 (47)	平成29年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語(リーディング) 英語(ライティング)						時間割編成における担当年度の変更(29)
兼任	講師	泉澤 みゆき (52)	平成31年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ						
兼任	講師	Kevin Maurice Weir (39)	平成29年4月	英語(日常英会話) 英語(ビジネス英会話)						
兼任	講師	山下 哲雄 (66)	平成29年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ						兼担教員が担当するため担当者削除(29)
兼任	講師	金 起勲 (42)	平成29年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ						
兼任	講師	桂 林春 (53)	平成29年4月	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ						専任教員が担当するため担当者削除(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	石橋 へいしん(47)	平成29年4月	インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ インドネシア語Ⅲ						
兼任	講師	原口 大輔(29)	平成29年4月	日本史	兼任	講師	櫻木 晋一(64)	平成29年4月	日本史	担当者辞退のため変更(29)
兼任	講師	時枝 正信(61)	平成30年4月	知の技法						
兼任	講師	太田 泰弘(54)	平成29年4月	自然科学概論						
兼任	講師	森田 洋(46)	平成29年4月	環境科学						
兼任	講師	田島 さと(46)	平成29年4月	スポーツ実技 バドミントン						
兼任	講師	市原 猛志(37)	平成29年4月	北九州学	兼任	講師	岩下 陽一(68)	平成29年4月	北九州学	担当者辞退のため変更(29)
兼任	講師	加藤 和英(65)	平成30年4月	国際関係論 国際関係史						
兼任	講師	徳安 祐子(43)	平成30年4月	比較文化論 日本文化論						
兼任	講師	宗像 優(46)	平成31年4月	国際政治学Ⅰ 国際政治学Ⅱ						
兼任	講師	上野 博美(55)	平成29年4月	ビジネスマナー						
兼任	講師	古賀 弘徳(49)	平成30年4月	ファシリテーション実践						
兼任	講師	兄井 彰(54)	平成31年4月	スポーツ心理学 体育指導演習						

- (注)
- 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - 認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
8	5	—	1	14	8	6	—	2	16	7	6	—	2	15
(9)	(5)	(—)	(1)	(15)						[Δ1]	[0]	[—]	[0]	[Δ1]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	中野 洋一	必修	入門セミナーⅠ	①	平成29年3月一身上の都合（病気療養）により退職のため就任辞退（29）			
			必修	入門セミナーⅡ	①				
			選択	国内社会実習	③				
			選択	国際経済学	①				
			選択	開発経済論	①				
2	准教授	山本 順之	必修	入門セミナーⅠ	③	平成29年3月一身上の都合により退職のため就任辞退（29）			
			必修	入門セミナーⅡ	③				
			選択	健康科学	①				
			選択	スポーツ実技	①				
			選択	国内社会実習	①				
			選択	コーチング論	①				
			選択	バレー	①				
			選択	テニス	①				
			選択	ジョギング・ウォーキング	①				
			選択	サッカー	①				
			選択	スキー【隔年】	①				
			選択	キャンプ【隔年】	①				
			選択	スポーツ社会学	①				
選択	レクリエーション実技	①							
合計（A）				後任補充状況の集計（B）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
2	人	必修	4 科目	必修	2 科目	必修	0 科目	必修	2 科目
		選択	15 科目	選択	14 科目	選択	0 科目	選択	1 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	19 科目	計	16 科目	計	0 科目	計	3 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

【該当なし】

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
合計（C）				後任補充状況の集計（D）				
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）		
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記(3)-① ・ (3)-② の合計

合計(A)+(C)			後任補充状況の集計(B)+(D)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
2 人	必修	4 科目	必修	2 科目	必修	0 科目	必修	2 科目
	選択	15 科目	選択	14 科目	選択	0 科目	選択	1 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	19 科目	計	16 科目	計	0 科目	計	3 科目

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の退職に伴い、後任人事を公募により実施した結果、平成29年4月1日付で採用することができたため、学生の履修等への影響は生じていない。学生への周知は、掲示及び時間割発表で行った。(29)

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

【該当なし】

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<現代ビジネス学部 地域経済学科>

(1) 設置計画変更事項等

【該当なし】

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

九州国際大学ファカルティ・ディベロップメント（FD）委員会（規程は別紙添付）

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成28年度は、4月28日、6月1日、11月30日、12月14日の計4回、委員12名（委任、代理出席含む）で開催した。

c 委員会の審議事項等

- ・ 授業改善のための基本方針及び実施体制に関する事項
- ・ 授業評価の実施と点検に関する事項
- ・ 教授方法等の改善のための支援に関する事項
- ・ 学部ならびに研究科が行うFDの支援に関する事項
- ・ FDの推進・啓発を目的とした講演会及び教職員研修等に関する事項
- ・ その他学長の諮問する事項

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 学生による授業アンケートの実施
- ・ 学生による授業アンケートの集計・分析
- ・ FD研修会実施
- ・ 教員相互の授業参観
- ・ 新任教員のための研修会実施

b 実施方法

- ・ 学生による授業アンケート（前学期・後学期）をWebにて年2回実施。大学院生は記述式で年1回実施した。
- ・ 学生による授業アンケートの結果をホームページに公表。また、アンケート結果の低い教員には改善計画の提出を求めた。
- ・ FD研修会を平成28年度は前学期2回、後学期3回実施。また、各学部教授会終了後、授業研究会を実施した。
- ・ 授業を公開し、授業見学を実施
- ・ 新任教員のための研修会を4月実施

c 開催状況（教員の参加状況含む）

・学生による授業アンケート

学部・研究科の全開講科目対象に前学期425科目、後学期428科目、院20科目実施している。

F D委員会で分析結果の講評を行い、ホームページに公開している。

アンケート結果の低い教員には授業改善を目的に副学長と教務部長により面談を行い改善計画書を提出させている。

・F D研修会

平成28年8月18日「高大接続改革のねらいと方向性」28名参加

平成28年9月14日「ポストイットの活用の仕方」19名参加

平成29年1月13日「カリキュラムに向き合う改革」58名参加

平成29年2月15日「アイスブレイクの手法」18名参加

平成29年3月1日ワークショップ「カリキュラムマップの作成」21名参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

授業アンケートをより効率的な運用で効果が発揮されるよう、平成28年度からマークシート方式からWebを利用したシステムに実施方法を変更した。これまでのアンケートに比べれば、回答率は落ちるものの、重要な意見のみが迅速に寄せられることとなり、その後の対応や結果のフィードバックが早期に実施できることとなり、学生の学修環境改善に寄与している。また、授業公開の取り組みについては、専任教員の一部の科目に限定され、公開期間も限られていたが、平成29年度からは授業評価の高い教員の授業を公開科目とし、全教員1回参観することとし、教育改善に向け鋭意取り組んでいる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

実施

Web方式（PC版、スマートフォン版）によるKIUポータルを利用し、年2回実施

前学期：7月、後学期：1月

b 教員や学生への公開状況、方法等

講評を本学ホームページに公表している。

教員は、アンケート実施後、学生からのコメントに対して教員コメントを入力し、集計結果とあわせて学生にKIUポータルで公表している。

また、授業改善の参考とするために全教員へ科目ごとの集計結果を配付している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

時代や環境の変化による地域・社会の要望と期待に応えての設置であり、責任の重みを痛感している。

初年度定員を充足したことから、設置の趣旨・目的が受験者層に認められたものと考えており、今後は、設置の趣旨・目的の達成のため、グローバルな視点とローカルな視点を持ち、経済、経営、国際社会、異文化に関する知識と素養を有し、高いコミュニケーション能力を備えている職業人の養成を目指して教育を行う。

また、学生の定員管理を適正に行うための学生確保については、大学全体としてさらに努力する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

平成28年6月1日 公表（次回、平成29年7月1日 公表予定）

b 公表方法

本学ホームページ上に公表している。

③ 認証評価を受ける計画

平成26年度に認証機関（日本高等教育評価機構）の評価を受け、評価基準に適合していると認定された。

次回、平成33年度に認証機関（日本高等教育評価機構）の評価受審を予定している。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年7月1日)